



令和3年度

学校生活保護者アンケート結果

保護者の皆様には、年末のお忙しい折に学校生活アンケートへのご協力をいただき、有り難うございました。

本校では、社会を「生き抜く力」を育む～自ら学び、心身共にたくましい児童の育成～という教育目標を掲げています。

その重点目標を、

○確かな学力をつける。

○豊かな心を育てる。

○心身共に健康健全な生活を目指す。

と設定し、日々教育活動に取り組んでいるところです。これらのことを検証するためにアンケートを実施させて頂きました。結果は以下の通りです。

- A あてはまる B どちらかといえばあてはまる
- C どちらかといえばあてはまらない D あてはまらない

1 五條小学校の子どもたちは、元気に挨拶をしている。



2 学校は、いじめや問題行動に対して適切な対応をしている。



3 学校は、学校通信・ブログ 学年通信等を通じて教育活動をわかりやすく伝えている。



4 学校は、校舎内外の安全管理に努めている。



5 子どもは、家で読書をしている。



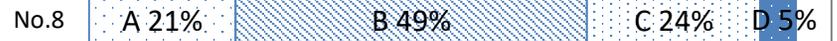
6 子どもは、学校の学習内容を理解している。



7 子どもは、「五夢りん宣言」の項目を意識して、自主的に取り組んでいる。



8 我が家では、子どもが進んで学習に取り組む姿をみるようになった。



9 我が家では、子どもと将来の夢について話をすることがある。



10 我が家では、家庭の中で毎日挨拶を交わしている。



11 我が家では「早寝早起き・朝ご飯・朝トイレ」を実践している。



12 我が家では、家庭学習や自主学習の手引きを活用して家庭学習に取り組んでいる。



ご協力頂いたアンケートをもとに考察したことを抜粋してお知らせします。

【考察】

○ 1番と10番の「挨拶」の項目では、「あいさつをしている」「あいさつを交わしている」と回答いただいた割合が毎年90%前後と高い割合となっています。これは学校と家庭での継続した挨拶指導の成果だと思われます。コミュニケーションの基本は挨拶からと言われています。自分から進んで挨拶ができるように、今後もさらにあいさつ運動に取り組んで参ります。あわせて、登下校の見守りのボランティアの方々、PTA本部役員の方々にも校門立哨にご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

○ 2番の「問題行動への対応」についての項目では、「適切な対応をしている」と肯定的な回答をいただいた割合が86%となっています。3年前から69%、76%、79%と年々高くなっています。学校だけでなく、ご家庭との連携を測りながら対応をしていることが結果に表れているのだと思われます。近年では、スマホやゲーム端末を使ったネットトラブルも問題になっていますので、学校では利用に伴う注意点等を引き続き指導してまいります。ご家庭でも利用する際のルール作りや、定期的な利用状況の確認などをよろしくお願い致します。子どもたち一人一人を注意深く見守り、問題発生を未然に防ぐ生活指導を心がけ、子どもたちが互いを尊重し合える集団作りを今後も進めてまいります。

○ 11番の「生活習慣」を問う項目では、「『早寝早起き・朝ご飯・朝トイレ』を実践している」と回答いただいた割合が93%でした。昨年度の87%から増えています。毎月の「元気アップ習慣」の取組と、ご家庭での働きかけが大きく関わっていると考えられます。しかし、5番の「読書の習慣」を問う項目は「家で読書をしている」と回答いただいた割合が45%と低くなっています。インターネットやゲームの普及により、読書よりもそれらに時間を使っている傾向があるのかもしれませんが、読書は読解力の向上と心の成長につながっていきます。生活習慣とともに、読書習慣も身に付けることができるよう、ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。

以上のことを踏まえ、次年度の教育活動をより一層充実させていきたいと考えております。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。有り難うございました。